

市内企業の創業 100 周年記念地域貢献事業を受けて

郷土博物館常設展示室「自然コーナー」をリニューアルオープン

担当：郷土博物館

【概要】

羽村市神明台で操業する、トヨタ紡織株式会社の創業 100 周年記念地域貢献事業を受け実現するもので、同社によるリニューアル工事が完成したのち、羽村市に寄贈されるものです。

3月1日(金)から、リニューアルした常設展示室自然コーナーの公開を始めます。

今回のリニューアルでは、羽村市内で発見された約 250 万年前のゾウの仲間の臼歯・下顎の化石、脊椎動物の足跡化石、また、市内各所で撮影された動植物の動画や静止画、市民から寄贈を受けた野鳥のはく製 18 点などを展示し、羽村の自然の魅力をあますことなく伝えるものとなっています。

※ ゾウの仲間の化石は、現在、専門家による調査研究中のため複製を展示します。

※ 足跡化石は、発見場所の地質上、剥離保存が難しいことから、専門家が型取り・復元した複製を展示します。また、本来の水平面を垂直方向に立てています。



足跡化石 高さ 3.5m



ゾウの仲間の化石

【付帯イベント】

このリニューアルオープンを記念し、市内の幼稚園・保育園の年長クラスの園児約 620 人が描いたゾウのぬり絵を、博物館内に展示します。

展示期間 平成 31 年 3 月 1 日(金)～3 月 13 日(水)